

悪性腫瘍に特徴的な遺伝子発現異常に関する観察研究

1. 研究の対象

下記いずれかの方を対象としています。

- ・2011年5月13日から2025年3月31日の間に、国立がん研究センター中央病院を受診され、診断および治療を行われた、あるいは行う予定の患者さんのうち、包括的同意に同意頂き、血液検体や体液検体、組織検体が得られる患者さん
- ・研究課題番号 : 2015-123「創薬研究に有用な患者検体移植モデルの構築に関する研究」に参加をされている方

2. 研究目的・方法

この研究は、正常組織と比較して、悪性腫瘍に特異的に発現する遺伝子を同定し、それらが、がん免疫反応に及ぼす影響を探索することを目的としています。

国立がん研究センター中央病院に受診され同意を頂きました患者さんの血液検体・腫瘍検体をもとに、遺伝子・遺伝子発現・免疫細胞の特徴について解析を実施します。遺伝子発現解析は国立がん研究センター研究所で行われます。また、バイオバンクに保管されている血液検体・体液検体・組織検体を用いて遺伝子・遺伝子発現・免疫細胞の特徴を解析します。

研究期間（患者登録期間・解析期間）：研究許可日から2029年8月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

臨床・病理学的項目：年齢、性別、がん種、病理組織型、治療経過、バイオマーカープロファイル、転機など

試料：個別同意が得られた患者さんの血液検体、バイオバンク包括同意が得られ保管されている血液検体・腫瘍組織検体

4. 外部への試料・情報の提供

本研究の一部は、国立がん研究センターと第一三共株式会社との間で締結した共同研究契約下で第一三共株式会社から資金提供を受けて実施します。第一三共株式会社へは、解析結果のみを共有し、個人が特定される情報は提供されません。国立がん研究センター及び共同研究機関において解析が実施される際にも、検体には匿名化された番号のみを付与し、あなたの個人情報を十分に保護した上で提供します。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。本研究で用いた試料・情報を国内外の機関で実施する将来の医学的研究のために、研究終了後も大切に保管させていただきます。新たな研究に用いる際には、国内外の規制に則り、あらためて研究計画書を作成して研究倫理審査委員会の承認や研究機関の長の許可を受ける等、適正な手続を踏んだ上で行います。

なお、新たな研究の概要・研究機関については、新たな研究に関わる機関（試料・情報の授受を行う機関すべて）公式ホームページ等にて情報公開いたします。

- ・国立がん研究センターが参加する研究に関する公開情報

https://www.ncc.go.jp/jp/about/research_promotion/study/zisshi.html

5. 研究組織

国立がん研究センター研究所 がん RNA 研究分野 吉見 昭秀

国立がん研究センター中央病院 食道外科 大幸 宏幸

国立がん研究センター中央病院 婦人腫瘍科 石川 光也

国立がん研究センター中央病院 呼吸器外科 渡辺 俊一

国立がん研究センター中央病院 呼吸器内科 後藤 悅

国立がん研究センター中央病院 病理診断科 谷田部 恭

第一三共株式会社 ディスカバリー第二研究所 門嶋久美子

名古屋大学 大学院 分子制御学グループ 松本 有樹修

国立大学法人新潟大学 大学院医歯学総合研究科分子病理学分野 金関 貴幸

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先 :

研究事務局: 河知 あすか (国立がん研究センター研究所 がん RNA 研究分野)

連絡先 : 〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

電話 : 03-3542-2511 (代)

当センターの研究責任者 :

国立がん研究センター研究所 がん RNA 研究分野 吉見 昭秀

研究代表者 :

国立がん研究センター研究所 がん RNA 研究分野 吉見 昭秀